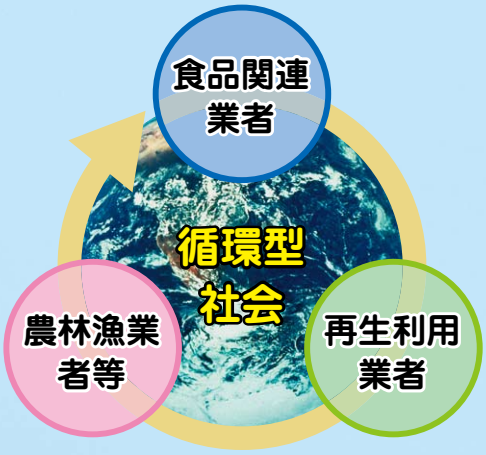
業務用 生ごみ処理システム

AQURAL アクラル

テラル株式会社

循環社会に向けて、生ごみ処理は最優先課題です。



食品関連業者

食品廃棄物の排出者とし、再生利用等の実施に中心的な役割を担っている。そのため、計画的な再生利用等に取り組むことが求められている。

再生利用業者

食品廃棄物の再生利用を行い、食品関連事業者と肥飼料などの利用者を結びつける立場にある。両者への適切な情報提供と、生活環境に配慮した活動が求められている。

農林漁業者等

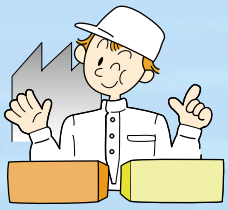
再生利用によってできた肥飼料などの利用に努め、これによってできた農産物を食品関連事業者へ供給し、生産と食料消費との間の資源循環を確保することが求められている。

食品循環資源の再生利用等の促進に関する法律
―21世紀に向けた循環型社会の構築を目指して―
◆◆◆農林水産省◆◆◆

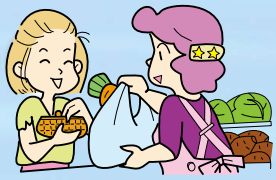
食品リサイクル法の概要

※食品廃棄物の発生抑制、再生利用、減量に取り組む。※法律の対象はすべての**食品関連事業者**。

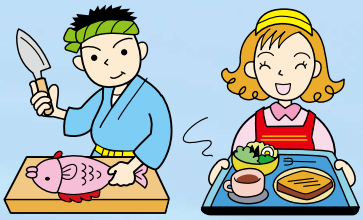
食品関連事業者とは



食品の製造・加工業者
食品メーカーなど



食品の卸売・小売業者
百貨店、スーパーマーケット、コンビニエンスストアーなど



食品の提供を伴う事業を行う業者
食堂、レストラン、ホテル、旅館、結婚式場など

平成18年度までに再生利用等の実施率を20%以上達成。年間排出量100トン以上の事業者で取り組みが不十分な場合は、勧告・公表・改善命令の経過を経て、罰則が適応されます。

対象は全ての食品関連事業者です。

テラルのディスポーザ排水処理システム「アクラル」なら、生ごみを約1/10以下※に減量出来ますので食品リサイクル法に十分対応出来ます。食品廃棄物の減量が簡単にできます。

※参考値であり、処理する生ごみの種類によって異なります。

ディスポーザ排水処理システムこそ、生ごみ処理の決め手です。生ごみ問題を一気に解決します。

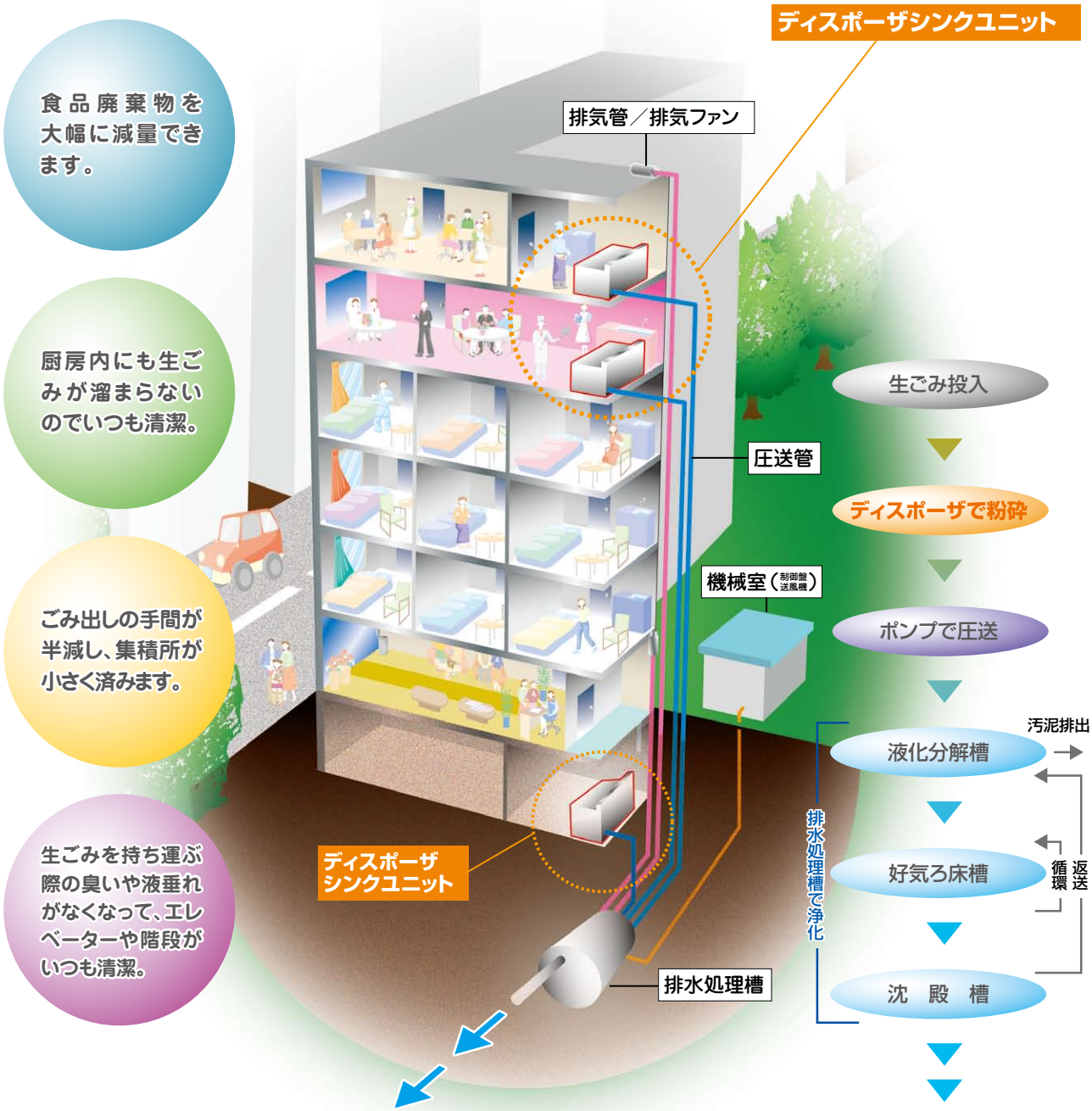
各厨房施設毎にディスポーザシンクユニットを設置し、圧送管を通して生ごみ排水を専用排水処理槽へ送ります。排水処理槽に送られた生ごみは微生物により分解されてなくなります。また、生ごみがまったく表に出ないので施設全体がいつも清潔に保たれ、これまでにない衛生的な環境を実現します。

食品廃棄物を大幅に減量できます。

厨房内にも生ごみが溜まらないのでいつも清潔。

ごみ出しの手間が半減し、集積所が小さく済みます。

生ごみを持ち運ぶ際の臭いや液垂れがなくなって、エレベーターや階段がいつも清潔。



公共下水道または高度処理型合併処理浄化槽へ放流!!

AQURAL Kitchen Revolution Recycle System

ディスポーザシンクユニット

ホッパー

ホッパー容量が大きいので一度にたくさんの生ごみを投入することができます。投入間口も広いので生ごみをこぼすことなく投入できます。また、ホッパー内に生ごみが残りにくい構造になっています。

搬送スクリュー（下膳用）

ホッパーに投入された生ごみをディスポーザへ一定速度で運びます。装置につきっきりでディスポーザへ生ごみを手送りする手間を省きます。

ディスポーザ

ハンマミル構造で大きな生ごみも砕きます。回転歯についているハンマと周囲の固定歯とですりつぶすような構造です。

圧送ポンプ

圧送ポンプでディスポーザ排水を専用排水処理槽まで送るので、厨房が地下にある場合や、厨房と排水処理槽が遠い場合でも問題ありません。

防振構造

ディスポーザの防振構造を設置しておりますので、装置外に伝わる振動を軽減します。

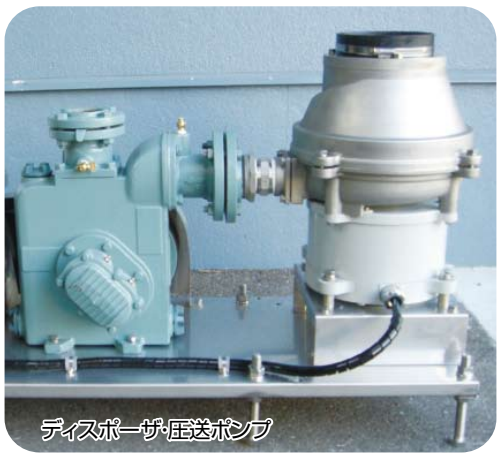
簡単操作

起動、停止、万一の時の非常停止の3つのボタン操作のみです。

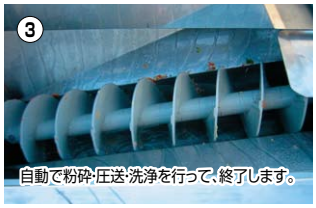
自動運転

生ごみを投入し、運転開始のスイッチを押すだけで運転します。停止のときは、運転停止のスイッチを押すだけです。

■下膳用



使用手順

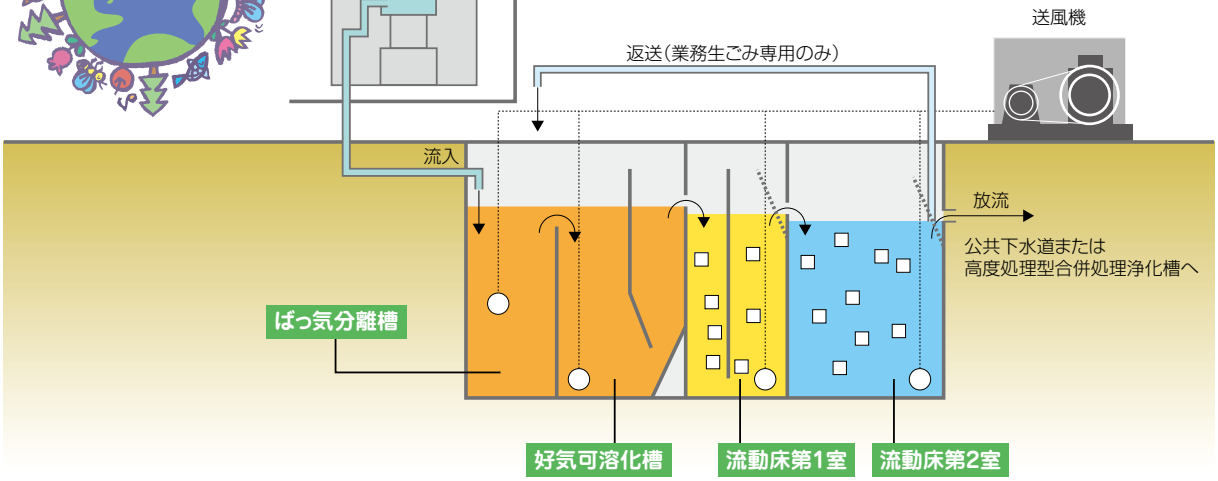


■下処理用

生ごみ問題を
一気に解決!!

生ごみをディスポーザへ手送りする下処理用（連続運転方式）もあります。

ディスポーザシンクユニットで粉砕された生ごみは、専用圧送管を通って、専用の排水処理槽へ送られます。処理槽内では、まずバクテリアが生ごみを汚れた水に液状化させ、次に好気性菌が下水道への放流基準値以下のきれいな水に浄化します。最後は公共下水道や高度処理型合併処理浄化槽へ放流。



ばっ気分離槽

ディスポーザ排水のうち、卵殻や骨などの比重の大きい無機固形分を分離します。

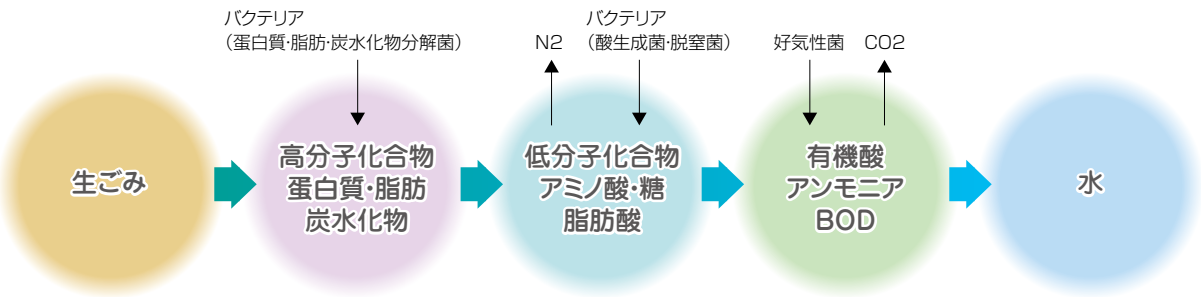
好気可溶化槽

前工程からの移流水をばっ気により好気状態に保ち、好気性微生物により有機固形物の細粒化・可溶化を行います。

流動床

前工程からの移流水に含まれる有機物を、槽内に充填した流動担体に付着した微生物によって好気性処理を行います。第1室で主に有機物の処理、第2室で主に汚泥の減容化を行います。

浄化の仕組み【処理槽内で生ごみを強力に分解する微生物】



処理前の水質	BOD:5,500mg/ℓ SS:7,000mg/ℓ n-Hex:700mg/ℓ	→	処理後の水質 BOD:300mg/ℓ未満 SS:300mg/ℓ未満 n-Hex:30mg/ℓ以下

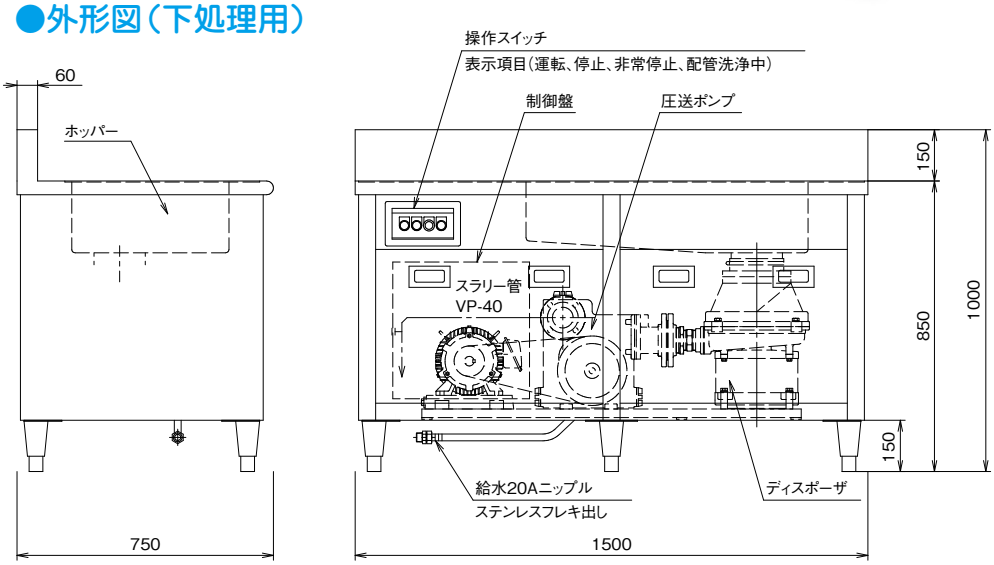
★処理出来るごみ・処理出来ないごみ

魚、野菜、肉、ご飯、果実、麺類、鶏の骨、その他の食品

金属、プラスチック、ビニール類、紙、木、トウモロコシの芯、薬品類（酸・アルカリ性洗剤）、たばこ、灰、天ぷら油、その他食品以外のもの

ディスポーザシンクユニット

●外形図（下処理用）



●仕様表（下処理用）

型式		SDSPF5-1500-156T
装置全体	大きさ	1500（幅）×750（奥行）×850（高さ）mm バックガード高さ150mm含まず
	主電源	3φ 200/200-220V 50/60Hz
	材質	ステンレス鋼（SUS304）
	総重量	約240kg
ホッパー	ホッパー容量	約60ℓ
	投入口間口	825×460mm
	材質	ステンレス鋼（SUS304）
ディスポーザ	型式	DSPF5-156
	粉砕能力	約12kg/分
	電動機	3φ 200V 1.5kW 6P
	運転時間定格	連続
	材質（粉砕室部）	SCS-13
圧送ポンプ	型式	PH-50F
	構造	自吸·ルーツ式
	ポンプ標準性能（水量×揚程）	50ℓ/分×15m
	電動機	3φ 200V 2.2kW 4P

排水処理槽

FRP製

TGF-A型 5～750kg/日
TGF-B型 5～750kg/日
TGF-C型 5～1000kg/日

RC製

TGC-A型 5～1250kg/日
TGC-B型 5～1250kg/日
TGC-C型 5～1250kg/日

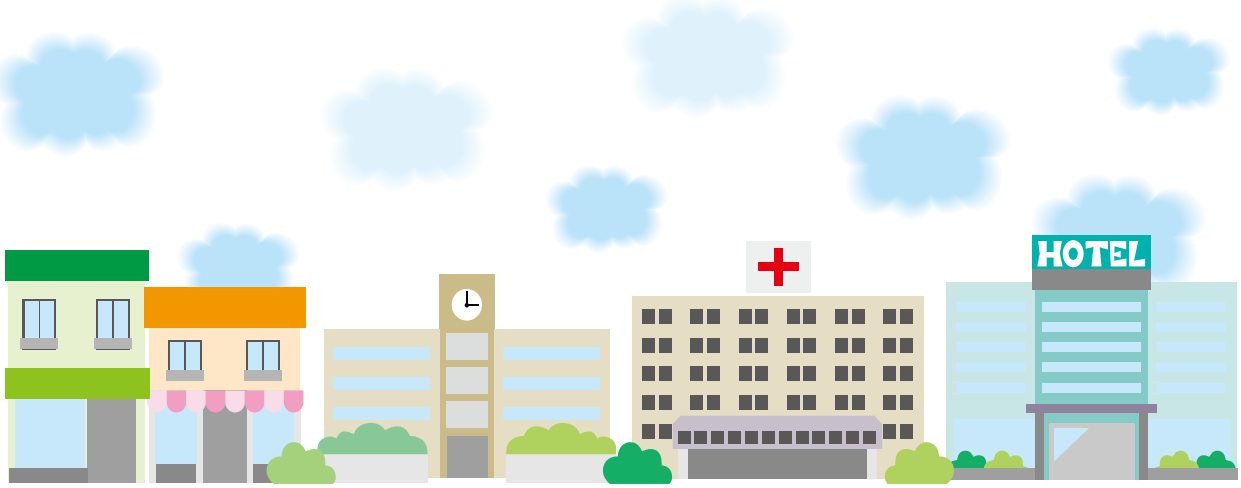
●外形寸法（代表機種）

型式		処理量（kg/日）	外形寸法(mm)		
			W	L	H
①一般業務施設用	TGF-A10	10	2,520	10,550	2,740
	TGF-A20	20	2,520	20,750	2,740
	TGF-A50	50	2,520	51,900	2,740
②特定業務施設用	TGF-B50	50	2,520	10,600	2,740
	TGF-B100	100	2,520	20,750	2,740
	TGF-B250	250	2,520	51,900	2,740
③業務生ごみ専用	TGF-C175	175	2,520	10,600	2,740
	TGF-C350	350	2,520	20,750	2,740
	TGF-C875	875	2,520	51,900	2,740

●算定目安

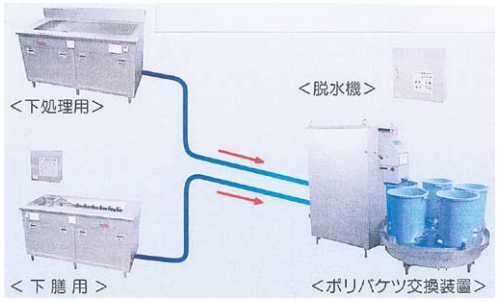
分類	算定方法		
	建築用途	1日あたりの生ごみ発生量	
①一般業務施設用	ファーストフード ファミリーレストラン ホテル ラーメン店 中華料理店 和食店 テナントビル　等	125g/m²･日	その他、左記に準ずる施設に関しては、同一用途の類似施設の発生する生ごみ量を調査し、週間ピーク及び年間ピーク量を勘案して余裕を見込んで設置するものとする。
②特定業務施設用	老人ホーム 養護施設 自衛隊キャンプ宿舎	収容者 0.25kg/人 職員 0.1kg/人	
	病院	入院患者 0.8～1.0kg/人 職員 0.1kg/人	
	学校給食センター	0.1～0.5kg/食	
	社員食堂	0.1kg/食	

※ディスポーザ排水のみを処理対象とするものは、建築用途に関わらず『業務生ごみ専用』となります。
※この表は目安であり、条件によっては異なる場合があります。



ご用途に応じ、ご利用ください。

固液分離機

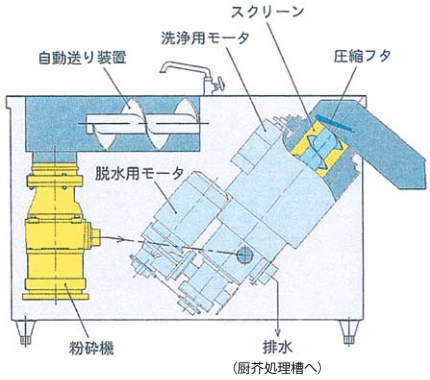


厨房内において、複数の場所で発生する生ごみを即座に粉砕し、スラリー状にしてポンプ圧送し、厨芥処理室の脱水機に送ります。脱水機に送られてきたスラリーは水と生ごみに固液分離され、ポリバケツに自動投入されます。ポリバケツに生ごみが溜まると、自動的に交換します。全てのポリバケツが満杯になると、その信号を粉砕機側にフィードバックして知らせます。操作は全て粉砕機側で自動制御されます。
※脱水機とポリバケツ交換装置は別々の販売となります。

粉砕+固液分離機

調理クズや残飯など、生ごみの発生場所に設置する粉砕機と固液分離機を一体化した厨芥処理機でホテル、レストランなどに最適です。

型式	処理能力 (kg/min)	電源 3相200V(kW)	給水	給湯	排水	重量 (kg)
YS-400-PS-08-L(R)	3~4	1.5	20A	15A	VU65	190
YS-600-PS-08-L(R)	4~6	1.5	20A	15A	VU65	200
YS-700L-PSL(R)-08	6~8	2.6	20A	15A	VU65	250
YS-700W-PS-08	6~8	2.6	20A	15A	VU65	250
YS-1000-PSL(R)-156	8~12	3.1	20A	15A	VU75	320



TERAL

テラル株式会社

本　　社 福山市御幸町森脇230 〒720-0003 TEL.084-955-1111 FAX.084-955-5777
東京支社 東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル6階 〒112-0004
www.teral.net

東京支社

東京産業システム課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル6階	〒112-0004	TEL.03-3818-8101	FAX.03-3818-6798
東京環境システム1課	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル5階	〒112-0004	TEL.03-3818-7766	FAX.03-3818-5031
東京環境システム2課			TEL.03-3818-7766	FAX.03-3818-5031
東京環境システム3課			TEL.03-3818-7800	FAX.03-3818-5031
東京開発課			TEL.03-3818-6846	FAX.03-3818-5031
東京工事課			TEL.03-3818-7764	FAX.03-3818-5031
東京システム技術課			TEL.03-6891-7800	FAX.03-3818-5031

東北支店

仙台営業所	仙台市宮城野区銀杏町39-25	〒983-0047	TEL.022-232-0115	FAX.022-238-9248
札幌営業所	札幌市中央区北11条西23丁目1-3	〒060-0011	TEL.011-644-2501	FAX.011-631-8998
郡山営業所	郡山市島1丁目13-9	〒963-8034	TEL.024-922-5122	FAX.024-922-4226

北関東支店

大宮営業所	さいたま市北区本郷町1234	〒331-0802	TEL.048-665-4018	FAX.048-660-1018
新潟営業所	新潟市中央区山二ツ5丁目6-21	〒950-0922	TEL.025-287-5032	FAX.025-287-3719
長岡営業所	長岡市宮関3丁目1-21	〒940-2021	TEL.0258-29-1725	FAX.0258-29-2369
水戸営業所	水戸市白梅4丁目2-16	〒310-0804	TEL.029-224-8904	FAX.029-231-4044
土浦営業所	牛久市ひたち野西四丁目22-3 オーシャンパドラー フロアC	〒300-1206	TEL.029-870-2760	FAX.029-870-2761
宇都宮営業所	宇都宮市鶴田町3333番地18	〒320-0851	TEL.028-346-3400	FAX.028-346-9432
前橋営業所	前橋市元総社町84-3	〒371-0846	TEL.027-253-0262	FAX.027-253-0278

東京支店

城東営業所	東京都文京区後楽2丁目3-27 テラル後楽ビル4階	〒112-0004	TEL.03-3818-7769	FAX.03-3818-6763
城西営業所			TEL.03-3818-6752	FAX.03-3818-6763
アクアシステム関東営業所			TEL.03-5684-0238	FAX.03-5684-0218
東京設備課			TEL.03-3818-7799	FAX.03-3818-6787
立川営業所	立川市幸町3丁目32-9	〒190-0002	TEL.042-536-2714	FAX.042-538-7080
千葉営業所	千葉市中央区今井町1493-4	〒260-0815	TEL.043-264-5252	FAX.043-226-7353
アクアシステム千葉営業所			TEL.043-264-7300	FAX.043-264-7332
横浜営業所	横浜市神奈川区新浦島町1丁目1-25(テクノウェイブ100 10F)	〒221-0031	TEL.045-450-5351	FAX.045-450-5352

北陸支店

金沢営業所	金沢市松島2丁目18	〒920-0364	TEL.076-240-0350	FAX.076-240-0357
富山営業所	富山市田中町2丁目10-24	〒930-0985	TEL.076-433-2151	FAX.076-432-8234
福井営業所	福井市問屋町3丁目501番地(ウィング八田101号)	〒918-8231	TEL.0776-28-5361	FAX.0776-28-5362

中部支店

名古屋営業所	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-339-0871	FAX.052-339-0895
名古屋環境システム課			TEL.052-339-0875	FAX.052-339-0895
名古屋産業システム課	名古屋市中区伊勢山1-1-19(名古屋急送ビル 6F)	〒460-0026	TEL.052-339-0891	FAX.052-339-0895
アクアシステム中部営業所			TEL.052-332-6510	FAX.052-332-6513
静岡営業所	静岡市駿河区豊田3丁目2-15	〒422-8027	TEL.054-285-3201	FAX.054-284-1831
沼津営業所	沼津市若葉町3-10	〒410-0059	TEL.055-923-1377	FAX.055-923-3449
浜松営業所	浜松市東区丸塚町132-1	〒435-0046	TEL.053-463-1701	FAX.053-464-1818
岐阜営業所	岐阜市六条南3丁目7-11	〒500-8358	TEL.058-271-6651	FAX.058-274-7379

大阪支店

大阪営業所	吹田市岸部中5丁目1番1号	〒564-0002	TEL.06-6378-2121	FAX.06-6378-2150
アクアシステム近畿営業所			TEL.06-6388-5221	FAX.06-6389-4126
大阪環境システム課			TEL.06-6378-2015	FAX.06-6378-2150
大阪産業システム課			TEL.06-6378-2007	FAX.06-6378-2150
南大阪営業所	堺市北区百舌鳥梅町3丁47-1(グレース中百舌鳥トキワ2A号室)	〒591-8032	TEL.072-253-4391	FAX.072-253-6966
滋賀営業所	守山市守山2丁目16-38-103	〒524-0022	TEL.077-583-3666	FAX.077-583-3685
京都営業所	京都市伏見区竹田中川原町359番地(TMKビル 1F)	〒612-8412	TEL.075-647-1550	FAX.075-647-1537
神戸営業所	神戸市中央区多聞通2丁目4-4(ブックローン神戸ビル 7F)	〒650-0015	TEL.078-382-1991	FAX.078-382-1993
姫路営業所	姫路市栗山町111	〒670-0954	TEL.079-281-5511	FAX.079-281-1487

中国支店

広島営業所	広島市西区三篠町3-12-21(第2ベルビィ三篠 1F)	〒733-0003	TEL.082-537-0660	FAX.082-537-0678
福山営業所	福山市御幸町森脇337-2	〒720-0003	TEL.084-961-0222	FAX.084-961-0211
米子営業所	米子市上福原5丁目1-50	〒683-0004	TEL.0859-32-2970	FAX.0859-32-2971
岡山営業所	岡山市北区上中野2丁目24-14	〒700-0972	TEL.086-241-4221	FAX.086-241-4230

四国支店

高松営業所	高松市東ハゼ町4-5	〒761-8054	TEL.087-867-4040	FAX.087-867-4042
松山営業所	松山市朝生田町2丁目1-33	〒790-0952	TEL.089-935-4335	FAX.089-935-4331

九州支店

福岡営業所	福岡市博多区山王1丁目6-3	〒812-0015	TEL.092-474-7161	FAX.092-474-7167
北九州営業所	北九州市小倉北区中井5丁目11-13	〒803-0836	TEL.093-571-5731	FAX.093-591-0192
久留米営業所	久留米市山川追分1丁目4-24	〒839-0814	TEL.0942-88-5825	FAX.0942-88-5823
大分営業所	大分市仲西町1丁目10-15	〒870-0135	TEL.097-551-1857	FAX.097-552-0589
熊本営業所	熊本市東区上南部2丁目7番12号	〒861-8010	TEL.096-380-8388	FAX.096-380-1795
アクアシステム南九州営業所			TEL.096-388-6615	FAX.096-388-6616
長崎営業所	長崎市大橋町7-5(横山ビル 1F)	〒852-8134	TEL.095-848-2221	FAX.095-848-5137
宮崎営業所	宮崎市大字芳士870	〒880-0123	TEL.0985-39-1577	FAX.0985-39-1089
鹿児島営業所	鹿児島市荒田2丁目59-11	〒890-0054	TEL.099-253-4321	FAX.099-253-4325

●駐在員　盛岡、甲府、長野、徳島、高知、山口、沖縄

技術の相談窓口

テラル株式会社　テラル技術相談センター　TEL：フリーダイヤル **0120-665720**　FAX：フリーダイヤル **0120-665721**
受付時間：平日9時～12時、13時～17時（土、日、祝日並びに弊社規定の休日は除く）

安全に関するご注意

- ●ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ●電気工事はお買い上げの販売店または専門業者にご相談ください。
  配線などの据付け工事に不備があると感電や火災の原因になることがあります。
- ●決められた製品仕様以外でのご使用はしないでください。感電・火災・故障の原因になります。

本カタログの内容についての問い合わせは、お近くの販売店、もしくは当社におたずねください。
本カタログの記載内容は、2013年9月現在のものです。

Yes, We use RecyclePaper. 再生紙を使用しています。

CAT5-PB9705-4
3-0903